



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー

Rotary International

週報

「明日に繋ごう奉仕の心」

2017~2018年度 会長 馬場 文彦
Vol52 No.6 平成 29年 8月 22日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2470回

例会報告

— 8月22日 —

会場：龍栄

本日の司会

林 S A A 委員

開会宣言・点鐘

馬場 会長

ロータリーソング

『我等の生業』

ソングリーダー：池田会員

お客様紹介

馬場 会長

- 百田 晶子 様 (東京武蔵国分寺RC)
- 浅見 美佑 様 (2016-17年度 青少年交換派遣生)
- 浅見 正一郎 様 (青少年交換派遣生 ご家族)
- 浅見 真理 様 (青少年交換派遣生 ご家族)

会長の時間

馬場 会長

本日は、青少年交換派遣生の浅見美佑さんにおいでいただき、ブラジルでの1年間の帰国報告会として、留学時の貴重な経験と思い出を一緒に楽しませていただこうと思います。



若いときの経験、あるいは、教えられたことというのは、まさに一生の財産とよく言われますが、自分自身のことを振り返りましても、学生時代のゼミに所属しておりました頃、担当の先生が、繰り返し言われていた、「借り物の知識で議論をしないで自分の頭で考えなさい」という言葉が思い出されます。

これは、日々、変化をする時代のなかで、何事も、自分で考え、発言をし、行動することの大切さ、そのことによって、自らに責任と自覚を持ちなさいという教えであったと思います。

現在の情報過多時代においては、自分で考えることの能力が乏しくなりがちになってしまう傾向があり、こうした時代になればなるほど、大事なことではないかと、実感するところがあります。

今、世界のあちこちで、多くの紛争が起こっています。RCの最大の目標であります世界平和に向かって我々は、それぞれの地域でそれぞれのクラブが努力をしています。

青少年交換派遣生に対する支援事業、ロータリー奨学金事業、米山記念奨学事業等の国際理解を深め、国際親善に関わる奉仕事業は、これからの時代の中にあって極めて大切な事業であることを改めて痛感させられます。

又、今日は、午前中から当クラブの過去51年分の資料や写真の整理にご協力をいただいておりますが、半世紀を超える歴史を今一度、振り返り、そうした時代の重みをかみしめながら、今年度のテーマとして掲げさせていただいております「明日に繋

ごう奉仕の心」を大切にしながら、新たなる時代に向かって進んでいく、そんな区切りの1日にして参りたいと思いますので、午後の時間につきましても、皆様方のご協力を宜しく申し上げます。

◇お客様ご挨拶：浅見正一郎様・浅見真理様

浅見美佑の父と母です。先月ブラジルから1年ぶりに帰って参りました。今までの多大なるご支援、心からお礼申し上げます。無事に帰国しましたのでほっとしています。美佑はこれから受験勉強ですが、その後ROTEXで頑張ります。引き続きご支援の程、宜しくお願いいたします。



幹事報告

鳥居 幹事

皆様、お盆期間の夏休み、ゆっくり、または有意義にお過ごし下さいましたでしょうか。私の本業は、24時間365日支援の仕事なので、お盆期間中も思い切りこき使われました。



幹事報告します。再度のお願いです。

平成29年九州北部災害義援金への寄付がまだの方は、テーブルでお返しします募金箱におひとり1,000円以上の寄付をお願いします。25日に送金します。佐渡南RCとの親睦会、ゴルフコンペが10月27日(金)・28日(土)と予定されています。井口親睦活動委員長が手配調整くださいましたので、多くの方の参加お待ちしております。

8月21日(月) 共同募金会国分寺地区協力会理事会
藤岡会員参加。

8月22日(火) 午前中より、多摩信用金庫国分寺支店さんをお借りして、写真及び書類の整理。
例会終了後も引き続き行いますので、ご協力をお願いします。

第34回国分寺まつり実行委員会役員会開催。

8月29日(火) 第2471回例会終了後、10月16日(月)のガバナー公式訪問打ち合わせ
東京武蔵国分寺RC会長・幹事・会場監督委員長・事務局と、東京国分寺RC会長・幹事・峰岸会場監督委員長・横山さん参加。
同日夜、パスト会長会を龍栄にて予定しています。

委員会報告

出席委員会

近藤委員長

会員数：41名 免除：11名
メーキャップ済：1名 欠席：2名
出席率：93.33%
◀前々回の訂正▶メーキャップ済：3名
欠席：1名 出席率：87.10% → 96.77%



ニコニコボックス

丸岡親睦副委員長

浅見正一郎様：娘が無事帰って参りました。皆様のご支援に御礼申し上げニコニコ致します。馬場会長・鳥居幹事：浅見美佑さん、元氣な帰国うれしく思います。本日の報告では、ブラジルでの貴重な体験のお話し楽しみにしています。鳥居幹事：8月の第1例会では、妻への誕生日プレゼントありがとうございました。毎年楽しみになっています。いつの間にか、自宅に観葉植物が少しずつ増えています。関口会員：先月は花のギフトカードが自宅へ届き、妻がよろこんでいました。おかげで、しばらくの間は平和な時間を保つことができますのでニコニコします。飯沼会員：浅見美佑ちゃんおかえりなさい。小さな親善大使としての活躍、期待しています。中村会員：母が80歳になり傘寿のお祝いをしましたのでニコニコします。本日浅見美佑の卓話よろしく願います。原田会員：8月15日終戦記念日に靖国神社参拝へ行って参りました。銀の雨の中の本殿は又新たな荘厳さを見せてくれました。様々な歴史の中で現在の平和があり、その象徴でもある交換派遣生の浅見美佑様の御報告を楽しみにニコニコ致します。丸岡会員：私の入院中皆様にはご迷惑、ご心配をお掛けしまして心からお詫び申し上げます。と共に、健康のありがたさ、皆様のはげましに感謝してニコニコさせていただきます。



◇照木会報委員長の出向先報告

①8月2日(金)第2回 国分寺市障害者就労支援センター運営委員会 報告

登録184名、定着支援は100名、就職活動は16名、10名雇用が決まりました。最近、大学3年生が発達障害とのことで相談にきました。委員会で今後の啓蒙活動をどうするか話し合いました。市民大学講座で取り上げる、国分寺市商工会に働きかける等。次回、第3回委員会は11月10日開催。



②7月13日付 My Rotaryニュースを報告

ポリオ撲滅まであと少しであるが、15億ドル(180億円)必要。理由は

- (1)撲滅されていない国はアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンだが、他の国の監視活動。
- (2)予防接種の継続に多大な資金が必要。ワクチンの輸送費、人件費等。2000年から150億のワクチンを25億の子供に接種した。もし予防接種を止めた場合、20万件のポリオ発症が予測される。

*日本の歴史：戦後1946年(昭和21年)から1960年(昭和35年)まで毎年1,000~5,000件発症、100~1,000名死亡。1961年にワクチン投与を開始し減少。2000年にWHOにポリオ根絶を報告した。

卓話

◇カウンセラー 中村会員挨拶

1年間ありがとうございました。怪我も大きな病気も無く無事に帰国したことは何よりです。これからロータリーのことを勉強し、ROTEXとして頑張ってもらいたいです。今日は卓話を楽しみにしています。



◇2016-17年度青少年交換派遣生 浅見美佑様

ブラジルの南部クリチバに派遣していただきました。冬は朝晩には5℃まで冷え込み、暖房は家も公共機関もなく、冬は寒い日々を過ごしました。移民が多く街並みや人々はヨーロッパのようでした。バスが発達し治安も比較的良いので一人で外出できました。財布をタクシーに忘れ、運よく無事に戻りましたが、路上や運転中に携帯強盗、留学生がバスで銃で脅されお金を渡すなどよく聞きました。



ホスト家族とは、お互いのことを知らないまま生活するので、自分を表現し、写真、折紙、料理を振舞い、言語を覚え、日本文化を少しでも伝えることを心がけました。帰国した後に、ホストの家族が海苔巻きを作りその様子をメールしてくれました。派遣1年という期限で、私自身や周りの人に何を残せるかを大切にしていたので本当に嬉しかったです。

北東部に一か月間、バストリップで行きました。訪れたのは海岸沿いの観光で栄えた町で、地域の問題など旅行だけでは分からないことも、ホスト家族が教えてくれ、より深い知識や視点を身につけることが出来ました。旅行中、留学生に対する意識も変化しました。クリチバには60人の留学生が住んでいて、仲良くなるかと努めたことで、気軽に話せるようになり、ベルギーの女子と仲良くなりました。アニメや漫画、和太鼓や踊り、遠く離れた国で認知されていて嬉しい驚きを感じました。一番学んだことは、人との関わり方でした。以前は、一部の友達・家族という狭い人間関係でしたが、多くの大人、同年代と関わり、悩み、また多くを学びました。ホスト家族や友達とは心から親しくなり、本当に大切な存在になりました。人と接することや対話することの楽しさを教えてくれました。新しい経験も多く、一年を通じて一緒に過ごした留学生たちからも多くの刺激を受け、自らカポエイラや外国人用のポルトガル語コースにも挑戦しました。アマゾンでは日本にない貴重な体験をしました。異文化や世界に対して持つ関心は大きく広がり、この気持ちを忘れず、今後も精進していきたいです。

ブラジル人の温かさに包まれ、素晴らしい家族、親切な友達にも恵まれ、親善大使としての役割を果たすことが出来ました。この経験を胸に、多くの人に青少年交換プログラムの素晴らしさを伝えます。高校生の私に貴重な機会を与えて下さった国分寺RCの皆様には感謝の気持ちで一杯です。この場をお借りして感謝申し上げます、これを私の帰国報告とさせていただきます。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会長 馬場 文彦 幹事 鳥居 尚之
会報委員長 照木 信久 副委員長 國松 偉公子
事務局 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階
Tel.042-322-6480
編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjr.org/>